

子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会 広報紙 No.30 2021年8月23日発行

核のゴミに翻弄されない町を取り戻しましょう

昨年8月13日に、片岡春雄町長が、核のゴミ（高レベル放射性廃棄物）の最終処分場の文献調査に名乗りを上げてから、寿都町民は翻弄されてきました。

町民は賛成、反対に分かれてしまい、仲の良かった人たちでも付き合いがなくなったり、家族のなかでも意見が分かれてしまったり、本音で話せなくなったり、という声が聞こえてきます。また、人付き合いを優先するために、賛否を明らかにできないという声も聞きます。

私たちの町は、神社例大祭に象徴されるように、だれもが分け隔てなく付き合っていることが自慢でした。それなのに、どうして、こんなことになってしまったのでしょうか。住民投票を経ることもなく、核のゴミの文献調査に応募してしまったことが原因です。

「きれいごとと言っても、町にはお金がないんだべさ」「調査だけで、お金がもらえるんだったら、もらった方が得だべや」「いつでも引き返せるって国も言ってたっしょ」と考えておられる方に訴えます。

核のゴミの調査でもらえる危ないお金に手を出すより、自分たちで町にお金を集める方法を考えましょうよ。寿都はなんの魅力もない町ではありません。豊かな山と海、美味しいカキやウニや魚たち、二種類の泉源をもつ温泉…。後志管内でふるさと納税をいちばん集めているのはわが町です。

私たちの町を見つめ直しましょう。寿都の魅力を掘り起こしましょう。これからの町づくりは、私たち自身の手でやっていきませんか。



「寿都町にはお金がない」って本当？

「寿都町にはお金がない」「町の財政が逼迫している」「だから、文献調査に応募して、20億円をもらう」と、片岡町長は主張しています。本当にそうなのでしょうか。

寿都町は、年間に50億円以上の予算を組んでいます。道内では、寿都とおなじような人口3000人の町村は、おおよそ30億円から40億円台の予算を組んでいるのに対して、10億円以上も使っています。

たとえば、2019年度決算では、寿都56億円、黒松内43億円、古平38億円、仁木36億円となりました。お金がないというのなら、このような潤沢な予算を組まなければいいですね。むろん、私たちの生活のために、必要なお金があることは分かります。でも、黒松内や古平、仁木がそれだけのお金でやってい

けるのですから、寿都のお金の使い方には、なんらかのムダがあるはず。そこを見直さずに、核のゴミの文献調査に手を挙げるのは順番が違います。

2021年度予算も、55億8千万円となりましたが、その一方で、町長の給与が削減されることもなく、後志管内の町村で2番目となっているなど、納得のいかないことが多すぎます。寿都町は、お金がないのではなく、お金の使い方がおかしいのだと思います。



「お金だけもらってやめられる」って本当？

「文献調査が始まって、つぎの概要調査の前にやめられる」「そのつぎの精密調査の前にやめることもできる」と片岡町長は言っています。国から文書で約束してもらったとも言っています。

それで安心している方もいるかもしれませんが、先日、寿都に来て講演して下さった橋本大二郎元高知県知事はこうおっしゃいました。「町長や知事が、概要調査に入る前の段階で反対という意思表示をすれば、無理やり調査を進めることはしないというだけで、調査を中止するとか、断念するといったことは文書には書いていません」。

橋本さんは、元NHK記者としてメディアの立場から、また、元知事として政治家の立場から、国のやり方を冷静に分析しておられます。文献調査・概要調査・精密調査は20年、建設まで含めると30年かかる事業です。そのため、町長や知事がもし反対だと言っても、その人が代わるのを国は待つと橋本さんは指摘されました。

「お金だけもらってやめたらいいべ」という考え方は非常に危険です。これから寿都を背負っていく世代に、余計な重荷を背負わせることになります。また、核のイメージがついた町を離れていく若者を増やすことになりかねません。それに、お金はすべて国民の血税から支出されることも忘れてはいけません。

札幌の観光会社の幹部から、先日、言われました。「寿都は魅力たっぷりの町なのに、核のゴミの調査に手を挙げたことは非常に残念です。調査だけだからと言ったところで、観光にはなんのプラスもありませんよ。マイナスだけです」

私たちは、どうすればいいのでしょうか。

橋本さんは「町が積極的に申請を取り下げるということをしない限りは、この調査が始まったら止まることはない」と確信を持って申し上げられる」とおっしゃっていました。

核のゴミに来てほしくないなら、申請の取り下げあるのみです。お金は別の方法で稼ぎ出しましょう。私たちの町の魅力をみんなで掘り起こしましょう。

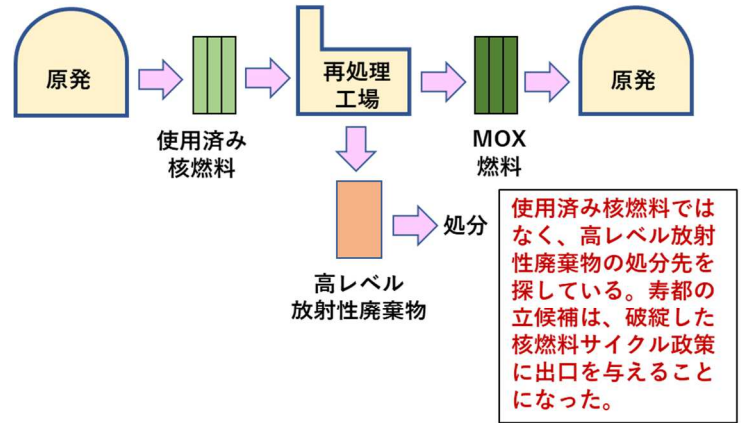
「核のゴミを考えないのは無責任」って本当？

片岡町長は、応募の理由として、寿都町の財政難以外に、核のゴミ問題に一石を投じたかったから、と説明しています。これに対して、先日、講演にいらした橋本さんが重要な指摘をなさいました。

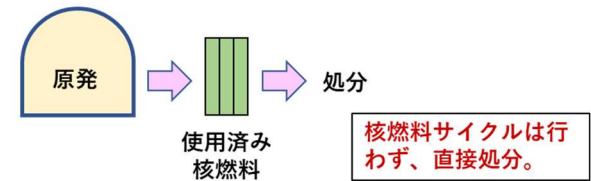
「片岡町長は、原発から出てくる使用済み核燃料と高レベル放射性廃棄物とを混同してらっしゃるんじゃないかと思います。原発から出てくる使用済み核燃料であれば、結果的にはどこかに処分をしなければいけません。それをどこも受けないというのがそれはおかしい、無責任だという表現が成り立つんだと思います。しかし、高レベル放射性廃棄物は、使用済み核燃料を捨てずに、わざわざ六ヶ所村に持って行って再処理をして、プルトニウムやウランを取り出した後に出てくる廃液です。経済的には、作る必要がないものです。核燃料サイクルを続けているからこそ、どこかに、その捨て場を作らなきゃいけないものです。核燃料サイクルという、本来なら止めるべきものに出口を与えることに、手を挙げ

るのは決して誰かがやらなきゃいけないことではないし、一石を投じることにもなりません」。

<日本の原発政策>



<諸外国の原発政策>



「住民投票やるから大丈夫」って本当？

「現在行われている文献調査を終えたあと、概要調査に進む前に住民投票をやるから安心してください」と片岡町長は、先般の住民説明会で再三言っていました。

「文献調査前に住民投票をしてください」という町民の声を黙殺し、肌感覚で過半数の支持が得られていると強弁した片岡町長が住民投票を言い出したことに偽善的な香りを感じます。

とはいっても、住民投票をやること自体は悪いことではありません。しかし、「じゃあ、安心していいよね」と考えるのは早いです。私たちは、成立した住民投票条例には大きな問題があると考えております。

それは投票率の問題です。50%以上の投票率にならないと、開票しないと定められているのです。

これだと、核のゴミの調査に賛成している人は、賛成に投票することもできますが、投票所に行かないという

選択も可能です。一方、調査に反対している人は、投票所に行って、反対に投票するしかありません。

「投票に行く人は反対派だ」とあぶりだすことに使われかねませんし、組織的にボイコットして、住民投票を無効に持ち込むことも可能です。実際に、2013年に、東京都小平市で行われた雑木林の伐採を問う住民投票では、投票率 50%以上の要項が設けられ、投票率 35.17%で、開票されずに終わりました。

そもそもは、文献調査に応募する前に住民投票を行うべきだったのです。

片岡町長が今更のように提案した概要調査前の住民投票には期待できません。この秋の町長選に、核のゴミの調査に賛成する候補、反対する候補が出ることは分かっています。住民の意思はそこで示されることとなります。

美味しい我が故郷②



島牧産のメジマグロ、美味しい！ ウニも一緒にご飯に載せたかった…(心の声)



町民の会川柳④

弁慶の 百人力が 味方だよ
語り合う 安心な明日 築くため
銀河を渡る 元機関区長と 交信中
寿都の自然 守り抜いてと 機関区長
暑すぎる 肌感覚で 分かる夏
肌感覚 なんだかんだで 使いやすい
暑すぎて 頭はたらかん 秋よ来い
悔しいが 肌感覚で 笑い取る
カネなくば 第二の夕張？ 失礼な！
汗したる 孤独に今日も ブザー押す
体質を 改善せずに 交付金
先人の 思いの丈を あらためて
町に住む みんなのための 町であれ
見えたとき 寿都の夜空に あまのがわ

(ん)(や)(う)(う)(う)(ま)(ま)(ま)(ま)(秋)(秋)(秋)(秋)

あなたの川柳もぜひお寄せください。
kakugomino@gmail.com

ご意見にお答えします どうして町長選挙について書かないの？

町民の会のチラシを配っていると、町民の方から「どうして10月の町長選挙のことを書かないの？」とよく聞かれます。

私たちが、核のゴミの文献調査に反対する立場の方が立ち上がってくださったことを喜んでいますが、書きたい気持ちを持っています。しかし、公職選挙法には、選挙運動についての厳しい規制（事前運動の禁止や文書の制限など）があるので、私たちの会報に、町長選挙について特定の方を応援する内容の記事を書くことはできないのです。法律を守るためですので、ご理解ください。

町民の会では、引き続き、核のゴミの文献調査に反対する活動を続けてまいります。よろしくお願いいたします。



子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会

事務局 048-0401 寿都郡寿都町字新栄町 101-6
TEL/FAX : 0136-62-3630 kakugomino@gmail.com
HP : <http://kakugomi.no.coocan.jp/>
FB : <https://www.facebook.com/106569234530018/>
北海道銀行寿都支店(店番号 304)普通 0481374
ゆうちょ銀行 記号:19070 番号:44246811

